

一般質問(要旨)



高橋 勝則 議員
いばらき自民党
古河市選出

県産品の海外販路拡大とインバウンドの強化

議員 今回の台湾大規模プロモーション*の成果を踏まえ、経済成長が著しい東南アジア諸国をはじめとした海外への県産品の販路拡大とインバウンドの強化にどう取り組むのか。

知事 台湾については、トップセールスを通じて潜在的な需要を感じ取った。そこで得た成果や課題を基に、東南アジア諸国などにも、それぞれに適した効果的な手法を分析し、グローバルに打って出る気概で営業活動に取り組む。



中村 はやと 議員
無所属
古河市選出

古河警察署の移転

議員 現在の古河警察署は、駐車場の狭さ、立地、水害対策の面で課題がある。時代に見合った警察署に生まれ変わる必要があると考えるが、移転の今後の方針は。

警察本部長 古河警察署は老朽化が進んでいることから、現在移転に向けて基本設計を進めている。古河市西牛谷の移転先では約300台分の駐車場を確保するほか、水害対策として敷地のかさ上げを予定している。令和8年度の供用開始を目指し、整備を進めていく。



移転予定の古河警察署

民間人材等の活用による校長公募

議員 公募での校長の初採用から3年が経過するが、これまでの成果と課題、今後の取り組みは。

教育長 民間企業と連携し、授業へのICT活用などに取り組み、成果を上げている。優れたマネジメント力が発揮できるように校長との意見交換を進め、教員が多忙感を感じないように業務の効率化などに取り組み、校長の理念を共有し、成果を引き継いでいく。

(ほかに、県西地域における地域振興の推進、部活動の地域移行の推進なども質問)



大盛況のうちに幕を閉じた台湾大規模プロモーション

子ども食堂への支援

議員 コロナ禍で子ども食堂の需要が高まる中、人手不足や活動場所の確保が課題となっている。今後どう支援していくのか。

福祉部長 ボランティア希望者と子ども食堂とのマッチングを実施するほか、人材の融通が可能となるよう、食堂間の連携・交流を促進していく。また、開催場所については、公共施設を利用できるように、市町村に配慮を求めている。

(ほかに、水害時の避難力向上に向けた取組、深刻化する闇バイト問題なども質問)



高橋 直子 議員
いばらき自民党
土浦市選出

環境にやさしく持続可能な農業の推進

議員 県で進めているたい肥コーデイネーターの設置やたい肥ナビのサイト開設など、農家同士のマッチングについて、実務に落とし込んだ事業周知などが必要であると考えるが、どう取り組むのか。

農林水産部長 農業改良普及センターなどが中心となって農業者への支援策の周知などを行うとともに、有機農業推進関連事業などにより有機農業の推進を総合的に支援し、本県農業の持続的発展に取り組んでいく。



八島 功男 議員
公明党
土浦市選出

Z世代にエモい、映える、バズり力あるプロモーション戦略

議員 ブームの火付け役となるZ世代に対して、その特徴を捉えながら、エモい、映える、バズり力があるプロモーションの戦略的な展開が必要と考えるが、所見は。

営業戦略部長 ティックトックを活用し、Z世代の人気クリエイターがつくば霞ヶ浦りんりんロードのサイクリングをテーマに「映える」動画を制作するなど、創意工夫している。Z世代を含め、各世代の特徴を考慮しながら、戦略的にプロモーションを進めていく。

茨城県性暴力の根絶を目指す条例の制定を受けた生命の安全教育の推進

議員 令和5年4月から実施される生命の安全教育について、どのように進めていくのか。また、スクールカウンセラーの配置などを拡充いただきたいが、所見は。

教育長 生命の安全教育に係る調査結果を共有するとともに、指導時間の確保に努める。また、きめ細かな対応ができるようスクールカウンセラーなどによる相談体制を充実していく。

(ほかに、一歩踏み込んだ少子化対策、デジタルデバイスに配慮したデジタル化の推進なども質問)



生命の安全教育教材例(文部科学省ホームページより)

霞ヶ浦北浦における新しい価値創造と漁業の振興

議員 全国1位、2位を争う漁獲量を誇るシラウオの品質保持技術への支援など、霞ヶ浦北浦の新しい価値創造と漁業の振興が必要と考えるが、所見は。

農林水産部長 「霞ヶ浦北浦産シラウオトップブランド化事業」として、新たな品質保持技術の普及推進などに取り組み、高品質化することで、高価格シラウオの創出を目指していく。

(ほかに、茨城県「子どものための幸福度指標」の新たな策定、リスキリング推進なども質問)



シラウオ(左:新技術により生産 右:従来法により生産)

「茨城県議会の保有する個人情報の保護に関する条例」が制定されました

第1回定例会で、議会運営委員会提案により、「茨城県議会の保有する個人情報の保護に関する条例」が制定され、令和5年4月1日から施行されています。この条例では、

- ① 個人情報の保有の制限、② 取得時の利用目的の明示、③ 不適正な利用の禁止、④ 個人情報取扱従事者の義務、⑤ 個人情報の利用および提供の制限 など、議会において個人情報の適正な取り扱いが確保されるよう必要な措置を講ずることや、自己情報の開示、訂正および利用停止の請求、条例に違反した場合の罰則などを定めています。

県議会は、本条例の制定により、議会の事務の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利利益の保護を推進してまいります。
◀こちらから条例の全文をご覧ください。>
<https://www.pref.ibaraki.jp/gikai/outline/15/gingiran1.pdf>

議会人事

議員辞職など

令和5年3月31日付けで中村修議員(取手市選挙区)が辞職されました。また、議会運営委員会委員であった中村修議員の辞職に伴い、同日付けで飯田智男議員が同委員会の委員に選任されました。

「茨城県議会キッズサイト」をご覧ください

県議会のホームページでは、子ども向けコンテンツ「いばらき県議会キッズサイト」を掲載しております。本ウェブサイトでは、県議会の仕事や委員会の種類など、分かりやすく、楽しみながら学べる内容になっています。ぜひ、ご家族や学校などでご覧ください。



◀こちらから県議会キッズサイトをご覧ください。>
<https://www.pref.ibaraki.jp/gikai/kids/>

ことば ※【台湾大規模プロモーション】…今年2月、台湾において、茨城県などが見本市や商談会で県産品や本県観光地の魅力をPRするなど、過去最大規模で実施したプロモーション活動。